

# エコアクション21 環境経営レポート

(対象期間:令和5年6月～令和6年5月)

( 77期 )



中野土建株式会社

発行日:令和6年7月10日

## 目 次

1 組織の概要、対象範囲	P. 1
2 実施体制、役割・責任・権限	P. 2
3 環境経営方針	P. 3
4 環境経営目標と活動実績	P. 4
環境経営目標と活動実績(グラフ化図面)	P. 5
5 主要な環境経営活動計画の内容	P. 6
6 環境経営活動の取り組み結果の評価	P. 7
7 環境関連法規制の遵守状況	P. 8
8 代表者による全体の評価と見直し記録・指示	P. 9

## 1. 組織の概要

### (1) 事業者名及び代表者名

中野土建株式会社

代表取締役社長 藏谷 伸太郎

### (2) 所在地(認証・登録範囲)

本 社 長野県中野市西二丁目5番11号

長野現場事務所 長野県長野市大字栗田字北河原1038-8

飯山現場事務所 長野県飯山市大字下木島182

山ノ内現場事務所 長野県下高井郡山ノ内町大字平穏字川原4106-19

飯綱現場事務所 長野県上水内郡飯綱町大字普光寺字舟久保500-1

機材センター 長野県中野市吉田1135-1

工機センター 長野県中野市吉田1137-1

### (3) 環境経営管理責任者氏名及び担当者連絡先

環境経営管理責任者:取締役 総務部長 丸山 浩次

担 当 者 :総務部 神田 智仁

連絡先 電話:0269-22-3175 ファックス:0269-22-7855

### (4) 事業の概要

ア 総合建設業 土木・建築・舗装・水道施設・大工・とび土工・管・鋼構造物  
等の各種事業

イ 宅地建物取引業

### (5) 事業の規模

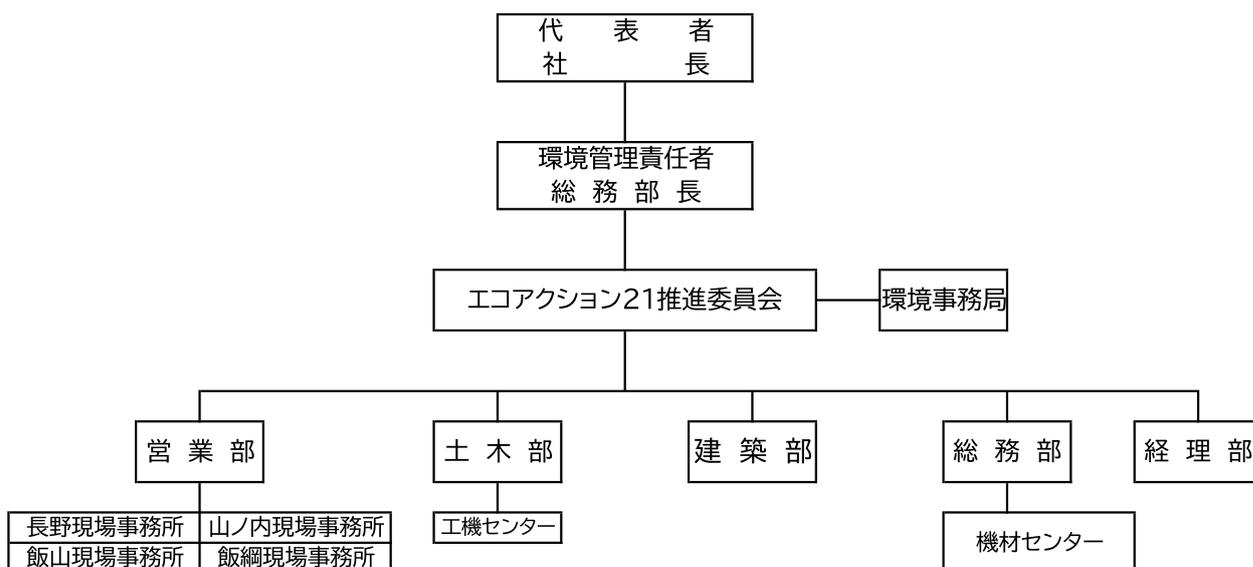
完成工事高 55 億円/年(77期=令和5年6月~6年5月)

延べ床面積 1,760.17㎡(本社)

### (6) レポートの対象期間

令和5年6月~令和6年5月

## 中野土建株式会社実施体制図及び役割・責任・権限表



役 職	役割・責任・権限
代表者 (社長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間、技能、技術者を準備</li> <li>・環境管理責任者を任命</li> <li>・環境経営目標・環境活動経営計画書を承認</li> <li>・代表者による全体の評価と見直しを実施</li> <li>・環境経営活動レポートの承認</li> </ul>
環境管理責任者 (総務部長)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・環境経営システムの構築、実施、管理</li> <li>・環境関連法規等の取りまとめ票を承認</li> <li>・環境経営目標・環境経営活動計画書を確認</li> <li>・環境経営活動の取組結果を代表者へ報告</li> <li>・環境経営活動レポートの確認</li> </ul>
環境事務局 (総務部)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境管理責任者の補佐、EA21推進委員会の事務局</li> <li>・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施</li> <li>・環境経営目標、環境経営活動計画書原案の作成</li> <li>・環境経営活動の実績集計</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表の作成</li> <li>・環境関連法規等取りまとめ表に基づく遵守評価の実施</li> <li>・環境関連の外部コミュニケーションの窓口</li> <li>・環境経営活動レポートの作成、公開（事務所に備付けと地域事務局への送付）</li> </ul>
(部門長) 営業部長 土木部長 建築部長 総務部長 経理部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自部門における環境経営システムの実施</li> <li>・自部門における環境経営方針の周知</li> <li>・自部門の従業員に対する教育訓練の実施</li> <li>・自部門に関連する環境経営活動計画の実施及び達成状況の報告</li> <li>・特定された項目の手順書作成及び運用管理</li> <li>・自部門の特定された緊急事態への対応のための手順書作成</li> <li>・テスト、訓練を実施、記録の作成</li> <li>・自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>・積極的な省エネルギー・省資源の取組と地球環境に配慮した活動の実践</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境経営活動へ参加</li> </ul>

# 環 境 経 営 方 針

人類が生活しているこの美しい星“地球”の環境を守るため、誠実なる施工の理念を掲げた事業活動を通じて、社員一同が力を合せて環境への取組を進めます。

1. 建設事業活動に関わる環境関連の法規等を遵守し、環境保全に努めます。
2. 事業活動の中で、省資源・省エネルギーを進め、二酸化炭素排出量の削減に努めます。
3. リサイクルを促進し、廃棄物の削減に努めます。
4. グリーン購入を進めるとともに、環境負荷の少ない設計施工に努めます。
5. この環境経営方針を全社員に周知するとともに、一般にも公開し、この取組の維持に努めます。

令和3年7月30日改訂

中野土建株式会社

代表取締役社長 藏谷 伸太郎

#### 4. 環境経営目標と活動実績

##### 事業所と建設現場の活動

項 目	単 位	74期、75期 の平均 基準値	令和5年度		令和5年度		令和6年度	令和7年度	令和8年度	
			(77期)		(77期)		(78期)	(79期)	(80期)	
			目標	削減率	実績	削減率	目標	目標	目標	
二酸化炭素排出量										
総 量	kg-CO <sub>2</sub> /年	558,859	547,682	2%	431,331	21%	542,093	536,505	530,916	
電 力	kWh/年	166,324	162,998	2%	376,565	-131%	161,334	159,671	158,008	
灯 油	ℓ/年	23,827	23,350	2%	20,732	11%	23,112	22,874	22,636	
ガソリン	ℓ/年	22,380	21,932	2%	18,997	13%	21,709	21,485	21,261	
軽 油	ℓ/年	144,611	141,719	2%	69,429	51%	140,273	138,827	137,380	
L P G	m <sup>3</sup> /年	236	231	2%	229	1%	228	226	224	
廃棄物排出量										
一般廃棄物	Kg/年	1,901	1,862	2%	1,629	13%	1,843	1,824	1,805	
産業廃棄物	トン/年	5,573	5,462	2%	3,253	40%	5,406	5,350	5,294	
総排水量	m <sup>3</sup> /年	683	669	2%	730	-9%	663	656	649	
化学物質使用量	kg/年	41	40	2%	15	63%	40	39	39	
地域活動	社会貢献活動の回数	3回	3回		3回		3回	3回	3回	
製品・サービス	環境負荷の少ない設計施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境に優しい施工や工法(テクノストラクチャー)</li> <li>・排出ガス第3次規制適合車の使用</li> <li>・環境配慮技術商品の提案(太陽光発電の提案)</li> </ul>								

##### 注 1 事業年度

事業年度は6月から翌年5月までです。

例:3年度の欄の数値は、令和3年6月から令和4年5月までの75期の数量を示しています。

##### 注 2 二酸化炭素排出量

二酸化炭素排出量は事業所及び建設現場等の合計で示しています。

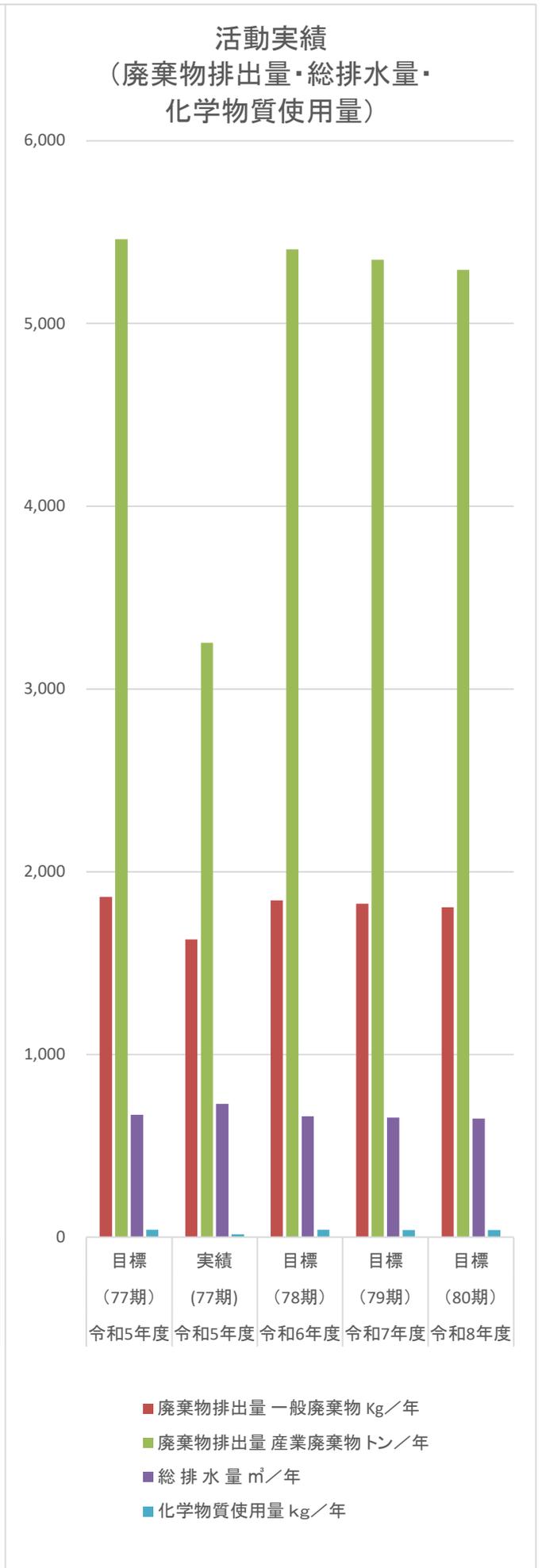
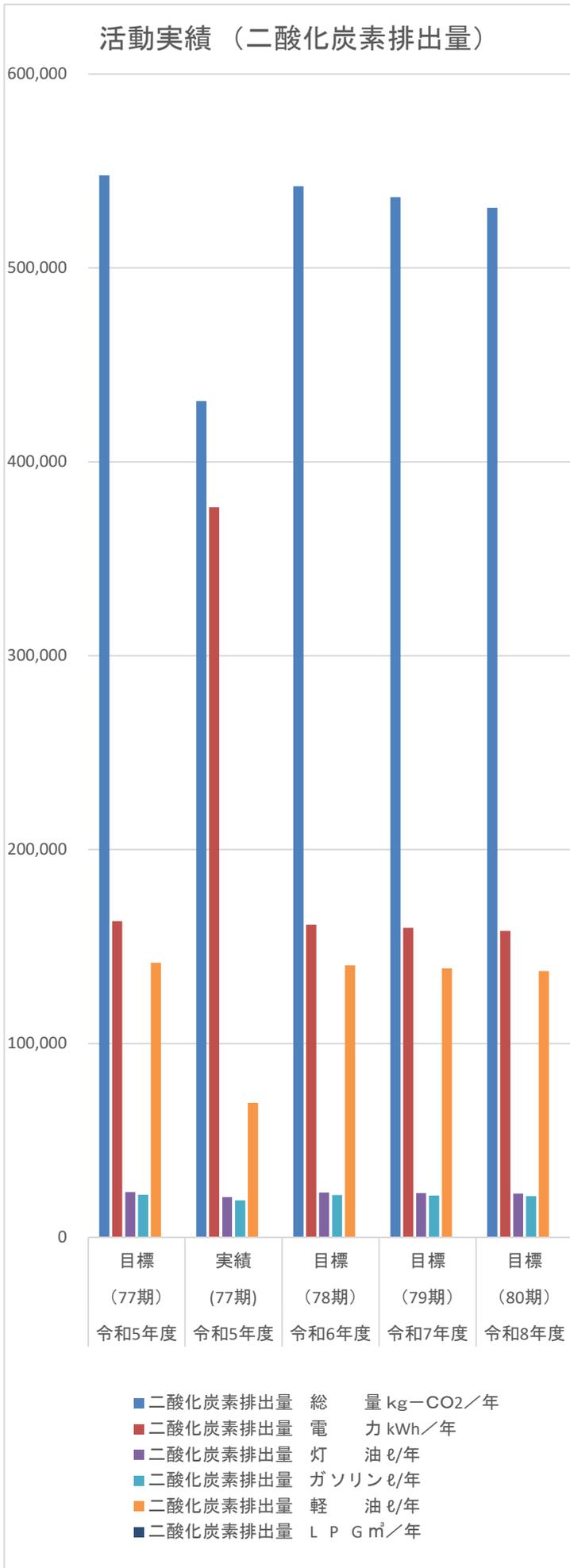
なお、購入電力の二酸化炭素実排出係数は中部電力H29年度版 0.476kg-CO<sub>2</sub>/kWh です。76期からは、令和2年度版 0.406kg-CO<sub>2</sub>/kWh です。

##### 注 3 地域活動

- 災害時の基礎的事業継続力認定  
平成26年7月1日 関東地方整備局
- 消防団協力事業所として認定
  - ・平成23年2月 総務省消防庁
  - ・平成22年1月 中野市
- 平成28年6月 長野県危険物安全協会会長表彰 危険物の取扱職務に精励した
- 平成28年6月 長野県警察交通部長表彰 交通安全に貢献した事業所
- 平成29年3月 消防庁長官表彰 地域に密着した消防団活動
- 平成29年6月 長野県警察本部長表彰 交通安全に貢献した事業所
- 平成30年6月 長野県警察交通部長表彰 交通安全に貢献した事業所
- 平成30年7月 長野県知事表彰 献血の推進等に貢献
- 令和4年7月 長野県警察交通部長表彰 交通安全に貢献した事業所
- 令和5年2月 長野県警察交通部長表彰 ヤングドライバークラブ交通事故防止コンクール優秀



土木工事現場で排出ガス第3次規制適合車を使用



5. 主要な環境経営活動計画の内容

取組項目		活動計画の内容
二酸化炭素排出量削減	電力使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昼休み及び使用していない部屋の消灯の徹底</li> <li>・空調温度の適正化 事務所:冷房 28℃、暖房 20℃</li> <li>・夏季における軽装でクーラー使用を抑制する</li> <li>・工事現場における作業方法の見直し</li> <li>・現場事務所の消灯や適切なエアコン使用</li> <li>・デマンド値の適正管理により、節電を進める</li> </ul>
	軽油使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃費のよい車の導入(更新時)</li> <li>・アイドリングストップの励行</li> <li>・急加速・急停車をなくす(エコドライブ)</li> <li>・遠距離現場への相乗りの推進</li> <li>・現場への効率的な資材配送</li> <li>・電気自動車の利用促進</li> <li>・安全運転の励行</li> </ul>
	灯油使用量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・暖房による室温の適正な管理(暖房温度20℃)</li> <li>・ブラインドやカーテン利用による熱の出入り調節</li> <li>・冬季における重ね着等服装の工夫による暖房費の抑制</li> <li>・工法や作業方法の見直でエネルギーの効率的利用</li> <li>・使わない部屋の暖房は行わない</li> <li>・現場事務所においても不在時は暖房を抑制する</li> </ul>
廃棄物排出量削減	産業廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再利用・リサイクルしやすい製品の購入</li> <li>・ごみの分別回収ボックスの適正設置</li> <li>・工事施行による建設副産物等のリサイクル促進</li> <li>・現場で発生する混合廃棄物を減らしリサイクル率を高める</li> <li>・産業廃棄物の適正な処理</li> </ul>
	一般廃棄物排出量削減	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別の徹底によるごみの減量</li> <li>・梱包材等のリサイクル促進</li> <li>・両面印刷、集約印刷等による紙使用量の削減</li> <li>・社内LAN、データベース活用によるペーパーレス化</li> <li>・使用済封筒、使用済用紙の再利用</li> <li>・再使用やリサイクルしやすい製品を優先的に使用する</li> </ul>
総排水量削減		<ul style="list-style-type: none"> <li>・節水意識の高揚のためPR活動を深める</li> <li>・洗車の回数を減らし、洗車時における節水を励行</li> <li>・工事現場における水の適正使用</li> <li>・水道管からの漏水がないか適時点検を行う</li> </ul>
化学物質の使用量の制限		<ul style="list-style-type: none"> <li>・接着剤、防水材等の適正量使用</li> <li>・有害性化学物質使用の表示の徹底</li> <li>・有害化学物質の種類、含有量等の把握</li> <li>・生分解性等の環境にやさしい製品の使用促進</li> <li>・屋外での除草剤、殺虫剤の使用制限</li> </ul>
製品・サービスへの環境配慮		<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設現場周辺の自然との調和を指向し、環境にやさしい施工や工法</li> <li>・排出ガス第3次規制適合車を積極的に使用する。</li> <li>・帰り荷や複数現場への共積み、乗合の励行</li> <li>・施工済の太陽光発電住宅の状況を把握し、太陽光発電の提案をする</li> </ul>

## 6. 環境経営活動の取り組み結果の評価

### (1) 取組結果と評価

取組項目	評価と次年度の取り組み内容
二酸化炭素排出量削減	電力の使用量が増えたものの、軽油の使用量が減り、全体では目標を達成することができた。次年度は更に目標達成ができるよう使用削減に努めていく。
電力使用量削減	大型現場での使用量が年間を通じて多くなった。現場における使用量を工夫して使用削減に努めていく。
灯油使用量削減	大型現場及び複数現場で使用量が一時的に増えた影響で、目標達成ができなかった。引き続き使用量削減に努めていく。
ガソリン使用量削減	月により目標を達成できたが、累計では達成ができなかった。引き続き、使用量削減に努めていく。
軽油使用量削減	目標を達成できた。引き続き使用量削減に努めていく。
LPG使用量削減	目標を達成できた。引き続き、使用量削減に努めていく。
廃棄物排出量	
一般廃棄物	目標を達成できた。今後も企業活動を通じて排出量削減を図る。
産業廃棄物	複数現場からの排出量が多くなり、目標を達成できなかったが、今後も各現場で排出量削減に努める。
総排水量	複数現場での使用で、目標の達成がでなかった。普段から使用量の削減に努めていく。
化学物質使用量削減	目標を達成できた。引き続き、使用量削減に努めていく。
地域活動	当社が主催する少年野球大会を実施した。春秋の交通安全運動期間中に街頭活動に参加した。今後も引き続き継続していく。
製品・サービス	環境負荷の少ない設計施工 環境に優しい施工や工法及び排出ガス第3次規制適合車を使用した。 引き続き環境に優しい施工や工法及び排出ガス第3次規制適合車を使用する。

### (2) 最近の取組内容

平成25年5月から稼働をはじめた太陽光発電については年間60,000Kgの二酸化炭素発生を抑制し大きな地域貢献となっている。今後も太陽光発電の普及に向けて努力していく。

16期 発電電力量 120,596kWh  
76期 二酸化炭素発生抑制量 57,404kg-CO<sub>2</sub>

☆稼働開始年月日：平成25年5月17日

☆太陽光パネルの枚数：504枚

### (3) 令和5年度の取組方針

削減目標を1%とし実現を目指すとともに、更新に相応しい環境活動計画づくりを進めます。

また、環境ロードマップを作成し、取組みの内容を自己評価し、見直しを進めます。



太陽光発電 平成25年5月から稼働

## 7. 環境関連法規制の遵守状況

### (1) 当社に適用される法規制等と現在までの遵守状況

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管、運搬・処分 の委託、管理票運用、管理票交付状況報告	遵守
資源有効利用促進法	指定再資源化製品の自主回収・再資源化に協力	遵守
建設リサイクル法	対象工事における届出書面作成、発注者へ交付	遵守
浄化槽法	浄化槽工事業の登録と浄化槽設備士の設置 浄化槽設置(構造/規模変更時)届出と維持管理	遵守
騒音規制法・振動規制法	指定地域内における特定建設作業の届出	遵守
排ガス対策型建設機械の 普及促進に関する規程	発注者への報告と対策型ステッカー貼付の建 設機械使用(公共工事の場合)	遵守
低騒音型・低振動型建設機 械の指定に関する規程	発注者への報告と対策型ステッカー貼付の建 設機械使用(公共工事の場合)	遵守
道路交通法	対象工事・作業実施時における道路使用許可申請	遵守
道路法	継続して道路を使用する場合、道路管理者へ の道路占用の許可申請	遵守
フロン排出抑制法	簡易点検の実施	遵守
道路運送車両法	自動車の定期点検整備と点検整備記録簿の備付	遵守
消防法	防火管理者の選任と消防計画等の策定 貯蔵所、取扱所等の設置又は変更時の市町村 長への許可申請 少量危険物の貯蔵と取扱、届出	遵守
中野市環境保全及び公害防 止に関する条例(平成17年 中野市条例第115号)	排水処理浄化槽設置と工事着手前の届出 保全区域内での建築物の新築増築、宅地の造 成、土石の採取前の届出	遵守

### (2) 違反、訴訟等

当社の企業活動に伴い適用される環境関連法規は上記(1)のとおりです。

環境管理責任者丸山浩次総務部長が中心となり法規の遵守状況についてチェックを行い、問題のないことを確認しました。

また、同様に関係機関及び近隣住民からの指摘、苦情、訴訟などは、現在及び過去3年間1件もありませんでした。

代表者	環境管理責任者
2024/7/11	2024/7/11

## 代表者による全体の評価と見直し記録・指示

■定期見直し（事業年度終了後）  
□臨時見直し

実施日：令和6年7月10日

見直しに必要な情報				代表者による見直し																																	
管理責任者の報告及び改善への提案				変更の必要性の有無・指示事項																																	
<b>[取り組み状況の評価結果]</b> ①環境関連法規等の遵守状況（環境関連法規等巡視評価記録による） 令和6年7月10日に定期評価を実施した結果遵守されている。  ②問題点の是正処置及び予防処置の状況 特に問題点がなかった。問題点発生の際は再発防止の予防措置を行う。  <改善への提案> 特記事項なし				<b>[環境経営方針] [実施体制]</b> 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 複数年を基準年度として期間運用してきたが、大型現場での電力使用量が年間を通じて増加しているものの、総合的には二酸化炭素の排出量は抑えられていることから、環境活動計画を継続して行い、更に運用を積み重ねて検討していく。																																	
<b>[目標・環境活動計画の達成状況]</b> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>目標値達成状況</th> <th>活動計画実施状況</th> <th>コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電力の削減</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>大型現場での使用が年間を通じて増加した。更に節電に努める。</td> </tr> <tr> <td>暖房燃料の削減</td> <td>△</td> <td>○</td> <td>複数現場での使用が増えた。更なる使用削減に努める。</td> </tr> <tr> <td>建設機械の燃料の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>目標の達成ができた。継続して削減に努める。</td> </tr> <tr> <td>節水</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>車両・資器材等の洗浄により使用量が増えた。更に節水に努める。</td> </tr> <tr> <td>ガソリンの削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>累計では達成した。更に削減に努める。</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>累計では達成ができた。継続して削減に努める。</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物の削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>累計では目標の達成ができた。継続して各現場で使用削減に努める。</td> </tr> </tbody> </table>				目標項目	目標値達成状況	活動計画実施状況	コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)	電力の削減	×	○	大型現場での使用が年間を通じて増加した。更に節電に努める。	暖房燃料の削減	△	○	複数現場での使用が増えた。更なる使用削減に努める。	建設機械の燃料の削減	○	○	目標の達成ができた。継続して削減に努める。	節水	×	○	車両・資器材等の洗浄により使用量が増えた。更に節水に努める。	ガソリンの削減	○	○	累計では達成した。更に削減に努める。	一般廃棄物の削減	○	○	累計では達成ができた。継続して削減に努める。	産業廃棄物の削減	○	○	累計では目標の達成ができた。継続して各現場で使用削減に努める。	<b>[目標・活動計画]</b> 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 現在月ごとに設定されている目標数値について、数年間の平均値を目標値として設定したが、受注等の変動があるため、ある程度の期間運用をみる必要があるが、目標値に達成していない項目はあるものの、目標値に達成している項目もあるので、このまま継続していく。	
目標項目	目標値達成状況	活動計画実施状況	コメント (目標値に対するコメント・活動計画に対するコメント)																																		
電力の削減	×	○	大型現場での使用が年間を通じて増加した。更に節電に努める。																																		
暖房燃料の削減	△	○	複数現場での使用が増えた。更なる使用削減に努める。																																		
建設機械の燃料の削減	○	○	目標の達成ができた。継続して削減に努める。																																		
節水	×	○	車両・資器材等の洗浄により使用量が増えた。更に節水に努める。																																		
ガソリンの削減	○	○	累計では達成した。更に削減に努める。																																		
一般廃棄物の削減	○	○	累計では達成ができた。継続して削減に努める。																																		
産業廃棄物の削減	○	○	累計では目標の達成ができた。継続して各現場で使用削減に努める。																																		
<改善への提案> ・施工の規模やその年の施工数の状況により左右される項目が多く、特に今年度も前年度に続き大型の現場があり、電力については、目標値の達成に至らなかったが、他の現場での自動車燃料の削減が大きく、二酸化炭素総排出量の削減に繋がりが達成ができた。排水量については、やや増加しているので、今後も適正使用を意識して節水効果を高める工夫が必要である。				<b>[その他]</b> 変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無																																	
<b>[周囲の変化の状況]</b> ①外部コミュニケーション 特記事項なし  ②環境関連法規制等の動向他 特に動きはない  <改善への提案> 工事の施工方法の工夫により、電力の使用量の削減及び節水を進める。また、日頃から節電・節水を心掛け、より一層の使用削減に努める。				<b>[総括]</b> （環境活動レポートの代表者による全体の評価と見直しの欄に記載） ① 平成23年9月、認証・登録を受け14年目を迎えたが、（新たな技術（排出ガス適合車、ITC技術等）を徐々に取り入れており、環境に配慮しながら今後目標達成に向けてさらなる活動を継続してほしい。  ② エコアクション21を進めるなかで、更に社員や協会会社社員への啓発を行い、全員参加で活動を進めるための仕組みづくりをしてほしい。																																	
代表者が自ら得た情報																																					